

連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL:03-5253-8111 内線42354
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成 27年1月30日

リコール届出番号	3511	リコール開始日	平成 27年 2月 2日
届出者の氏名	コベルコクレーン株式会社 代表取締役社長 塚本 晃彦 問い合わせ先:品質保証部 TEL:078-936-1333		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(油圧配管用部品)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>動力伝達装置の油圧配管において</p> <p>(1)回転継手に取り付けられている回り止め固定プレートの取付面の塗装指示が不適切なため、固定用プレートの取付ボルトを規定トルクで締め付けても軸力が弱いものがある。そのため、走行時の振動等によりボルトが緩み、固定プレートにガタが発生することで油圧配管ホースとキャリアフレームが干渉し、そのままの状態で使用続けると、最悪の場合、ホースが損傷して作動油が流出するおそれがある。</p> <p>(2)油圧配管ホースを固定しているクランプの形状が不適切なため、油圧脈動の振動を受け、クランプと油圧配管ホースが擦れて損傷することがある。そのため、そのまま使用続けると、油圧配管ホースに穴があき作動油が流出するおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>(1)全車両、回り止め固定プレート取付面の塗装を剥がし、回り止め固定プレート及び回り止めプレートの取付ボルトを対策品に交換する。 また、油圧配管ホースに損傷があれば新品に交換する。</p> <p>(2)全車両、クランプを対策品に交換する。 また、油圧配管ホースに損傷があれば新品に交換する。</p>		
不具合件数	(1) 1件 (2) 1件	事故の有無	無し
発見の動機	・市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメールまたは直接訪問にて通知する。 ・自動車分解整備事業者:弊社の指定サービス工場に通知する。 ・改善実施済車には、キャブドアストライカー付近にNo.3511のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
コベルコ	JDS-EE02	「RK250-7」	EE02-10005～EE02-11095 平成20年6月25日～平成25年3月31日	271台	(1) 271台 (2) 86台
コベルコ	UDS-EE04	「RK250-8」	EE04-20002～EE04-20063 平成25年6月12日～平成26年10月29日	60台	(1) 60台 (2) 0台
コベルコ	JDS-EG02	「RK700」	EG02-10003～EG02-11016 平成21年10月21日～平成25年3月31日	48台	(1) 48台 (2) 0台
	(計3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成20年6月25日～平成26年10月29日	(計379台)	(1) 379台 (2) 86台

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。